

公 表 日

平成 21 年 3 月 26 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	松原・下笠ダム樹林帯維持管理計画検討及び図化修正業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 大塚 強史 福岡県久留米市高野 1-2-2
契約年月日	平成 21 年 3 月 26 日
契約業者名	西日本技術開発 (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区渡辺通 1-1-1
契 約 金 額	24,780,000円 (税込み)
予 定 価 格	24,885,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	大分県日田市大山町西大山地先外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成 21 年 3 月 27 日
履行期間 (至)	平成 22 年 1 月 29 日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 松原・下笠ダム樹林帯維持管理計画検討及び図化修正業務
2. 履行場所 福岡県久留米市
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1
会社名：西日本技術開発 株式会社
電 話：092-781-2833
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、松原・下笠ダム湖周辺樹林帯区域における適切な維持管理計画を策定するため、樹林帯区域の現況把握とそれを踏まえた今後の維持管理計画の検討を行う。また併せて航空レーザーデータを使った図化修正を行う。

- 2) 業務の内容

松原・下笠ダム管内樹林帯区域の地質・林相（針葉樹林、広葉樹林等の分布状況）・樹種・樹齢・管理用通路等の現状把握を行うとともに、各区域毎のカルテを作成する。

さらに、現状把握と作成したカルテを踏まえ、整備箇所の優先順位を考慮した今後の維持管理計画及び地域と一体となった管理のあり方について検討を行うものとする。

また、航空レーザーデータを図化し、維持管理計画の基礎となる1/500の平面図を作成する。

- 3) 契約に付する理由

本業務は、建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きに基づき調査審議した結果、西日本技術開発 株式会社は、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、かつ、予定技術者の経験及び能力に対する技術提案において、総合的に最も優れた提案を行ったものである。

よって本業務については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長